

第 24 回 つくば臨床医学研究開発機構シーズ評価委員会 議事概要

日 時：令和 3 年 8 月 5 日（木）14:00～15:10

場 所：筑波大学健康医科学イノベーション棟 8 階講堂（ハイブリッド開催）

出席者：荒川（委員長）、浅井、川上、小柳、陳、土屋、鶴嶋、野口、橋本、三澤、
宮崎、森田、和氣、関野
（事務局）

須藤、阿部祐、辻、阿部正、山本、河内、小野瀬、内田、大島、安保、高岡
（出席者は全員守秘義務について署名）

【議事】：

1. シーズ評価委員会委員について

- 「つくば臨床医学研究開発機構シーズ評価委員会の組織及び運営に関する細則（平成 28 年 4 月 1 日つくば臨床医学研究開発機構部局細則第 2 号）」第 3 条第 1 項第 9 号及び第 10 号の規定に基づく委員として、川上康氏及び宮崎歴氏がそれぞれ新委員になったことが報告された。

2. 令和 3 年度橋渡し研究プログラム二次公募と支援シーズ公募結果

- 令和 3 年度シーズ B の二次公募を AMED が開始したことを受けて、令和 3 年 7 月 12 日から同月 28 日正午までの間、筑波大学拠点として公募を行った結果、2 件の応募があったことが報告された。

3. 申請シーズの評価・選定の進め方

- 「筑波大学拠点シーズ B / シーズ C 評価実施要領」（以下「評価実施要領」という。）に基づいて、シーズ B の評価および選定の方法等について説明が行われた。
- 併せて、今回の二次公募において、AMED への応募時に満たすべき条件のうち、RS 戦略相談（事前面談）に関することの補足説明が行われた。

4. シーズ B の評価

- 委員の利益相反の有無を確認のうえ、委員会に先立って行われた各 4 名の委員による書面での予備評価の結果及び全 2 件のヒアリングを行う旨の説明が行われた。
- 応募のあった 2 件のヒアリングを行い、その結果、評価実施要領に照らし、2 件を AMED 申請に向けた支援対象として選定することとした。

以上